

【説明資料】 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的、利用方法、作品自体やその製作過程で工夫したことを、文章、写真、図などで説明。この用紙1枚に記入し、PDFファイルに変換した後、ホームページに貼り付けてください。

学校名	静岡大学	個人・グループ名	受動歩行模型開発チーム	作品名	絵本ものづくり教材 組立式2足受動歩行模型
-----	------	----------	-------------	-----	--------------------------

絵本ものづくり教材としての2足受動歩行模型

絵本の物語のなかで主人公の男の子が大切にしているロボットを受動歩行模型として製作できるように開発

語彙の獲得、「聞く力」「考える力」「感じる力」の育成

絵本の読み聞かせや登場人物に共感する経験から、語彙の獲得や様々な力の育成につながる

知的好奇心を揺さぶり
科学リテラシーの芽を育む

製作した模型が歩行することで、「不思議だな」「おもしろい」「なぜだろう」という感情が生まれ、模型に対して生命や不思議さを感じる

他者の感情を理解することを学ぶ

主人公がもつロボットを自分も実際に手にすることで、ごっこ遊びに似た経験となり、物語に感情移入しやすくなる

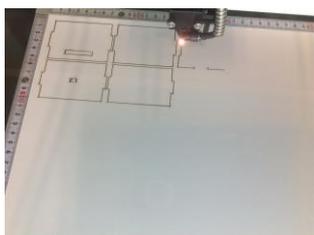
絵本の読み聞かせへの父親の参加

父親が模型製作の場面において絵本の読み聞かせに参加する。母親とは社会背景が異なるため、話す語彙が変わってくる。そのため、子どもが獲得する語彙が豊かになる。

自己肯定感や自己有用感の育成

自分で製作した模型が歩行したり、絵本の読み聞かせや模型で遊んだりする中で、親に自分の気持ちをはなし会話を重ね、自己肯定感の育成につながる。

厚紙レーザー加工による組立式2足受動歩行模型を開発



厚紙にレーザー加工を施し



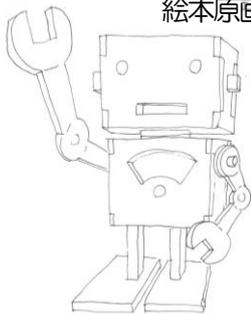
各パーツを取り外し
組み立てると...

完成!



↑ 開発した組立式2足受動歩行模型

↓ デザインの参考にした
絵本原画



ストッパーを設置し後継姿勢の維持を実現!



足裏に突出をつくることで不安定さが生まれ歩行する!